

2021年 11月 卒後藤谷塾録

開催日 2021年 11月日 10 (水) 7:00~8:00

◆活動報告

- ①所属部署
- ②活動内容 (体言止め)
- ③困っていること、その他相談など

【4期生】

A (奈良県)

- ① 診療支援室 整形外科・四肢外傷センター
- ② 術後患者を中心に治療経過や検査結果、症状に応じて介入し特定行為の実施、代行入力やカルテ記載、院内 RRS ラウンドの実施
- ③ 特になし

B (島根県)

- ① 地域ケア科 (診療局)
- ② 退院支援、退院後訪問、病棟相談、診療所看護業務 NP 実習への援助
- ③ 診療所でハイリスク患者の受診前の問診を開始したが、来年度は診療所勤務がなくなるかもしれない。

C (東京都)

- ① 看護部
- ② 週2回の訪問看護と週3回の病棟管理
- ③ 特になし

D (島根県)

- ① 包括ケア病棟
- ② 外来や入院患者の胃瘻交換、スタッフの相談
- ③ 特になし

E (神奈川県)

- ① 総合診療センター
- ② 入院患者管理、緩和ケア
- ③ 特になし

F (北海道)

- ① 看護部 救急外来

- ② 救急車対応（整形外科の救急車に関しては初期対応をさせていただいている。）
救急外来の管理・運用、外来患者の気切交換・胃瘻交換、指示注射・処方などの代行入力、病棟処置の介助、外来看護師不足時の応援
- ③ 特になし

G（群馬県）

- ① 地域包括ケア病棟
- ② 看護業務、急変時の対応、PICC 挿入、胃瘻交換、膀胱瘻交換
- ③ 特になし

H（長崎県）

- ① 診療部/総合診療内科
- ② 内科担当:IP 患者の集中治療。外科患者併診:上部消化管穿孔（保存的治療）
血糖コントロールを実施。肺癌患者退院後訪問継続。
- ③ 特になし

I（神奈川県）

- ① 総合診療センター・麻酔科
- ② 火曜日、水曜日 ICU で回診。指示、処方、注射の代行入力。月金は麻酔科で入室から退室までの一通りの管理を月 30 件程のペースで実施。術前、術後訪問。
- ③ 特になし

J（滋賀県）

- ① 診療所
- ② 褥瘡患者への NDC 訪問実施、外来トリアージ、発熱外来診療介助、医師が即応できない外来/往診患者の初期診療、胃瘻・腸瘻交換、気切カニューレ交換、創傷処置・デブリ、特定行為研修生への指導
- ③ 特になし

K（東京都）

- ① 整形外科
- ② 病棟当番
- ③ 特になし

L（長崎県）

- ① 診療部/心臓血管外科
- ② 心臓血管外科患者の術前・術後～退院までの管理、退院後の外来での生活状況の確認。一部検査や注射の代行入力。診療情報提供書の下書き。他科からの依頼の特定行為の実施（人工

呼吸管理、栄養管理、輸液の管理、胃瘻交換、褥瘡管理、動脈採血、動脈ライン留置、PICC挿入)。心臓血管外科・循環器内科の患者の心不全療養指導の実施。週1回の腎臓内科での研修の継続(透析管理の指示・医師とのディスカッションやレクチャー。糖尿病管理についてレクチャー・提案など)

- ③ 臨床推論能力を高めたい。NDCの後身育成について(研修を受けるための動機付けをどのようにしたら良いのか)

【5期生】

M(神奈川県)

- ① 内科→東通診療所
- ② 外来診療、うわまち病院は新患外来、東通診療所は定期外来をさせてもらった。
- ③ 特になし

N(東京都)

- ① 脳外科→放射線科
- ② 脳卒中 A の初療対応、入院患者管理と代行入力、退院調整と多職種カンファレンス、ICU/HCU患者の代行入力と入退室対応
画像読影のトレーニング(主に頭部CT/MRI 胸部CT)
- ③ 特になし

O(東京都)

- ① 診療所研修(六ヶ所村医療センター)
- ② 六ヶ所村医療センター外来見学・診療、訪問看護同行、老健での一日介護体験(入浴介助・おむつ交換)
- ③ 研修先と本部で定められているレポート類が重複している。

P(東京都)

- ① 集中治療科
- ② ICU入室患者の対応、プレゼンテーション、カルテ記載、注射や内服、画像などの代行入力
- ③ 特になし

Q(静岡県)

- ① 看護部
- ② 緊急内視鏡の補助 手術助手 救外手伝い 処方・注射・各種検査の代行入力 カルテ記載
- ③ 特になし

R(東京都)

- ① 看護部

- ② 訪問診療同行 救急外来スタッフ 入院緩和ケア対象患者管理
- ③ 特になし

S (神奈川県)

- ① 集中治療部
- ② ICU 入室患者の対応
- ③ 特になし

◆症例発表

「右下肢の腫脹を主訴に来院した一例」

- ・ 比較的年齢が若い状況での糖尿病罹患であり、背景は理解する必要がある。
- ・ 繰り返す蜂窩織炎であれば、その原因の究明、指導が必要。
- ・ 蜂窩織炎と壊死性筋膜炎の違いは理解しておく必要がある。
- ・ 壊死性筋膜炎スコアはそのまま覚えるのではなく、スコアの指標となっているものの理由を
考えるようにすると応用できるようになる。
- ・ 根拠となる論文は、その文章と同じページに出典元を書くようにする。
その方があとで各自が検索しやすい。
- ・ 蜂窩織炎予防としての情報(圧迫療法)あり、とてもよい症例発表であった。